



御嵩建築

雨楽の家
URAC MODERN

casa carina



御嵩モデルハウス



木の郷ぎふの家 御嵩建築 の住まい創り新聞

Vol.58

今回のテーマ
現場レポート
梅雨時をさわやかに暮らす！

現場レポート

◎可児市H様邸 新築工事

- ・地鎮祭。ご家族の繁栄と工事の安全をお祈りします。
- ・地盤調査をしました。良い結果が出るといいですね♪
- ・お家を建てる前に擁壁の工事をします。しっかりと行きましょう。
- ・近隣のご挨拶にまわりました。
- ・配筋検査合格！配筋の下に鎮物を入れました。

◎瑞浪市M様邸 新築工事

- ・上棟式。建前に雨が降ると、福が降り込むとって、とても縁起が良いとされます。ご家族の繁栄をお祈りいたします。
- ・カウンターの塗装をしています。
- ・棟飾り、飾りました(^^)

◎可児市I様邸 住まいの定期点検

- ・3年点検を実施します。特に異常ありません。上手にお住みいただいています。ありがとうございます。

◎御嵩町U様 新築工事

- ・模型が完成しました。

◎御嵩町I様 リノベーション工事

- ・完成しました(^^)クリーニングをしています。



【当社ホームページより抜粋。詳しくは **ぎふの家** 検索！】

Topics

木の家博覧会を開催します！

木とくいのこち良さを体感してください。

☆日時 7月18日(土)・19日(日) 10:00～17:00

☆場所 可児郡御嵩町中774-9

3区分譲中

☆場所 可児郡御嵩町中960 1区画 76.69坪 ※詳細はお問い合わせください。



梅雨時をさわやかに暮らす！ 住まいの湿気対策を考えよう

ジメジメする梅雨の季節です。どんよりと重たい天気が続くと、それだけで憂鬱な気分になりがちです。湿度が高くなると、不快指数が増すだけではなく、カビが発生しやすくなるなどの影響も…。住まいの湿度対策をして、梅雨時を快適に暮らす方法をマスターしましょう！

湿気が身体に及ぼす影響

気象条件で、人間の身体がもっとも敏感に感じるのは気温ですが、湿度もまた無関係ではありません。たとえば夏の蒸し暑さをあらわす指標である不快指数は、気温が徐々に高くなり、湿度が急激に上がるこの時期から徐々に上昇しはじめます。雨の日が続くと、室内でも不快指数が増すため、「なんとなく体調が優れない」「疲れが取れない」など、身体にも影響がでる場合があります。また、湿度はカビの原因でもあります。「温度」「湿度」「汚れ」の条件がそろった場所に発生しやすくなります。



カビが発生しやすい場所と対策を考えよう

カビの胞子は常に空気中に浮遊しているので、天気の良い日はこまめに換気すると、空気中のカビの量を減らすことにつながり、室内のカビの発生を抑えることができます。しかし、雨のときに窓を開け放しておくと、室内の湿度が上がって逆効果です。梅雨時はエアコンの除湿機能や除湿器を使って湿度を調整し、カビの好む環境を排除しましょう。そのほか、室内で湿度がたまりやすい場所と対策を考えてみましょう。

バスルーム

温度も湿度も高く、栄養分となるアカなどの汚れもあるため、カビが発生しやすい場所。換気扇を回すだけではなく、温度を下げ、水気を減らすことを考えましょう。入浴後は、浴室全体に温水をかけて汚れをさっと流し、その後、冷水をかけて温度を下げます。バスタブには必ずフタをし、壁や床などは、使い終わったバスタオルなどを使って軽く水滴をふき取っておくと効果的です。

キッチン

調理中は必ず換気扇を回して、湿気がこもらないようにしましょう。また、調理中についた油汚れや、シンク周りの水跳ねなどが、カビの原因になります。汚れや水気はこまめにふき取ることを習慣にしましょう。蛇口周りや排水溝付近は特にカビが繁殖しやすいので、食器洗いが終わったら、シンク全体を拭いておくことをおすすめします。1日の終わりにはアルコールスプレーをかけておくと、カビや雑菌の繁殖を抑えられます。



押し入れ

布団や衣類などを収納する押し入れは、湿気がこもりがち。布団は定期的に干したり、布団乾燥機を使ったりして、湿気を持ち込まないようにしましょう。衣類もよく風を通して、余計な水分を残さないようにしてください。押し入れ内の換気も大切です。片側のふすまを開けるだけではなく、左右両方を少し開けた状態にすると、空気の通り道ができて効果的に湿度が下げられます。スノコや除湿材も活用して、湿気をこもらせないようにしてください。



下駄箱

履いた後の靴をすぐにしまうと、汗や汚れが残っているので、下駄箱内でカビが発生しやすくなります。履いた翌日は風が通りやすい場所において湿気を飛ばし、汚れを落としてから内側に新聞紙を詰めておくことをおすすめします。雨が降った日に履いた靴は、特に気をつけてください。週に1度程度は、下駄箱の扉を開け放して換気しましょう。扇風機を回して風を通すと、特に効果的です。除湿材も活用するとよいでしょう。

窓周り

窓やサッシ周りは、ホコリなどの汚れや水気がたまりやすい場所です。ゴムパッキンの部分が濡れているとすぐにカビが生えてくるので、お掃除の際にはたまった水分を雑巾でふき取るようにしてください。また、掃除機のアタッチメントは細かいところのゴミを吸い取りやすいものに変えて、角まできれいにしましょう。

室内干し

雨の日はお洗濯物を部屋干しする機会も増えますが、これも室内の湿度を高くする原因になります。なるべく洗濯物同士がくっつかないようにして干し、扇風機を当てて風を通すと、早く乾きます。また下に新聞紙を引くと、湿度を吸収しやすくなります。



外は雨が降っていても、お部屋の湿度が快適に保たれていると、気分もさわやかになります。湿気対策を万全にして、梅雨時のジメジメを乗り越えましょう！

